

11 月 15 日：VN 指数は好調に推移 (VN-Index +1.15%)

- 昨夜発表された米 CPI 伸び率の鈍化を受け、FRB による金利引き上げ懸念が後退。アジア各国市場はリスクオンとなり、VN 指数は上昇して取引を開始した。
- 前場の ATO セッション直後は利益確定を伴う売りにわずかに押されたものの、買い方はすぐに勢いを取り戻して午前中の取引は終了した。
- 後場も堅調な推移となった。本日の高値圏でのほぼ横ばいの動きのまま、前日終値比プラスで取引を終了した。
- MSCI フロンティアマーケット指数への、ベトナム株の追加組入も支援材料となった。
- セクター別では食品飲料セクターにもっとも買いが集まり、多くのセクターが上昇した。一方、情報技術とメディアセクターは下落した。
- 414 銘柄が上昇、122 銘柄が下落、87 銘柄は変わらずと幅広い銘柄が買われた。
- 流動性は 15.4% の大幅な上昇となり、売買代金は 19.6 兆ドンとなった。

VN30 指数も続伸 (VN30 +1.13%)

- 大型株で構成される VN30 指数は 26 銘柄が上昇、2 銘柄が下落、2 銘柄が横ばいだった。
- 特に MSN (+5.11%) の上昇が目立ち、同指数のけん引役となった。
- 一方、POW (-0.84%) と FPT (-0.22%) は下落した。

セクター・個別株の動き

- ベトナム時間の今朝、MSCI は MSCI フロンティアマーケット指数の構成銘柄として、ベトナム株 14 銘柄が追加されたことを公表。そのうちのひとつである EVF (+6.81%) はストップ高を記録した。
- MSN (+5.11%) は 2023 年 1~9 月の純収益で 57 兆 4700 億ドン (前年同期比+3.5%) を記録。また、統計局によると、今年 1~10 月の小売及び消費財サ

ービスの売上総額が 5105 兆 4000 億ドン（同+9.4%）に達すると推定され、マクロによる追い風も期待され、投資家の注目を集めた。

- 外国人投資家は7営業日ぶりの買い越しとなり、2,413億ドンが買い越された。SSIが昨日に引き続き買われ、対してVHMやSTBは売られた。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。